

日本臨床発達心理士会主催・資格更新全国研修会（WEB研修会）のお知らせ
（研修委員会 アセスメント小委員会）

2021年11月18日

日本臨床発達心理士会では、2022年2月19日（土）に研修委員会アセスメント小委員会企画のWEB研修会「臨床発達心理士としての心理検査の実施・活用法を学ぶ—新版K式発達検査—（初級）」を実施します。新版K式発達検査を学ぶことを希望するすべての会員向けに企画いたしました。本研修会は、Zoomによる講義形式で行う予定です。参加希望者の方は、P.3～の要領でお申し込みください。

一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会幹事長 黒田 美保

タイトル：臨床発達心理士としての心理検査の実施・活用法を学ぶ
—新版K式発達検査—（初級）

講師：古田 直樹 氏（茨木市こども健康センター）

日時：2022年2月19日（土）13時30分～16時40分（入室は13時から）
（3時間参加で1ポイント取得可能）

形式：Zoom ウェビナーによるライブ配信

定員：1000名（定員を超えた場合は抽選）

参加費：3,500円

申込期間：2021年12月23日（木）～2022年1月6日（木）

●本研修会で学習できること

新版K式発達検査の基本的説明と、①臨床場面で発達を捉えるということについて ②その子の支援をどう見出すかということについて ③見出したことをどのように保護者と共有していくかといったことについて学びます。

●研修趣旨

新版K式発達検査は、集団検査や保護者への質問紙ではなく、個別的・直接的な関わりをもつという点で、極めて臨床的な検査です。また、同一の課題を一定の手順で一律に行う知能検査とは違い、それぞれの発達年齢に応じた課題を、子どもの状態に応じて選択して用いるという点では、実施上の難しさがあるとも言えますが、子どもとの相互作用の中で発達を捉えるという、非常にダイナミックな検査です。新版K式発達検査を学ぶということは、発達を学ぶことに直結します。しかし、アセスメントを行う以上、その子の発達支援に何が必要かということを見出し、それを具体的な提案として、保護者が納得できるような形で提示できてこそ、検査が発達支援に活用されることとなります。この研修会では、そのプロセスについて学びを深めることを目的としています。

●研修会コーディネーター

三宅篤子（東京特別支援教育心理研究センター）、秦野悦子（白百合女子大学）、西山剛司（SCERTS研究会）、尾崎康子（東京経営短期大学）

●当日のスケジュール

- 13:00～ 入室可能
- 13:30～13:40 講師紹介
- 13:40～16:40 臨床的な検査を行うということ、新版 K 式発達検査 2020 と発達、アセスメントの実際、アセスメントから支援へ

●参加申込みの要件

- ・2021 年度までの会費が納入済みであること
- ・WEB 研修を受講するインターネット環境が整っていること
- ・インターネットが繋がられるパソコンが利用できること
- ・次項の倫理的配慮事項を遵守できること

●WEB 研修会における倫理的配慮

1. WEB 研修会を受講できるのは、受講申込をした本人に限られます。本人の代わりに他人が受講してはいけません。
2. 講義や資料のリンク先の URL を他人に教えたり、SNS やブログなどで公開したりしてはいけません。
3. 講義を撮影、録画、録音、公開をしてはいけません。
4. 講義内容や配付資料を SNS やブログなどに公開してはいけません。
5. 配付資料の電子ファイルを他人に送信したり、コピーを他人に配付したりしてはいけません。
6. その他、倫理綱領に抵触する行為をしてはいけません。

●WEB 研修会の参加要領

- ・ 本研修会は、これまでの研修会と参加要領が異なります。
- ・ 参加者には、参加連絡通知メールにて本研修会の参加要領と注意事項を詳しくお知らせしますので、それを必ず読んでください。
- ・ WEB 研修会では、パソコンで参加することを基本としています。スマートフォンでの参加はお避けください。なお、タブレットでの参加も可能としますが、当方で動作確認をしていません。資料のダウンロード、合言葉の送信などができるかどうかは各自で確かめて研修に臨んでください。
- ・ 本研修会に申し込む際には、携帯メールアドレスではなく、当日の研修会で使用するパソコンのメールアドレスを登録してください。
- ・ WEB 研修では、Zoom を利用します。Zoom 利用環境が整っていることが、研修参加の条件になります。利用環境の整備は各自で行ってください。
- ・ 研修会の参加にあたって、事前に Zoom アプリをインストールしておいてください。また、Zoom アプリやパソコンの OS・ブラウザ等のバージョンは最新版にアップデートしてご利用ください。

研修会参加申込から参加までの流れ

2021年12月23日（木） 申込受付開始

- 臨床発達心理士認定運営機構ウェブサイトの資格更新研修会ページ (<https://www.jocdp.jp/qualifier/workshop-top/>) にある『資格更新全国研修会 WEB 申込はこちら』ボタンをクリックし、オンライン参加登録システムにアクセスします（下記の URL からアクセス可能です）。
- 会員 ID とパスワードでログインし、表示される手順に従ってオンライン参加登録を進めてください。申込後の申込み内容変更、確認も同ページより行えます。
- 参加申込を送信すると、入力されたメールアドレス宛てに申込内容を受信したことを知らせる「仮受付メール」が自動送信されます。本法人のドメイン@jocdp.jp からのメールが受信できるように設定してください。
- 「仮受付メール」が届かなかった場合は、申込みが正しく行われていないか、入力したメールアドレスが間違っているのを、再度お申込みください。

【メールアドレスに関する注意】 参加登録では、携帯メールアドレスではなく、研修会受講の際に使用するパソコンのメールアドレスを入力してください。

オンライン参加登録システム

<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/apply/JOCDP>

2022年1月6日（木） 申込締切

- 申込者数が定員を超えた場合は抽選を行います。

2022年1月7日（金）以降 抽選結果通知（参加費支払方法通知）

- 当選者・落選者ともに、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に、抽選結果を通知いたします。
- 当選者へは、参加費の支払い方法を合わせて通知いたしますので、指定の期日までに参加費をお支払いください。
- 参加費の入金締切日は **2022年1月20日（木）** です。
- 指定期日までに参加費のご入金が無い場合、当選は無効となり、研修会へはご参加いただけません。
- 指定期日以降の参加費のお支払いは一切受け付けません。

2022年1月下旬～2月上旬 参加連絡通知

- 参加費の入金を確認いたしましたら、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に「参加連絡通知」メールを送信いたします。開催日1週間前になっても届かない場合は、本法人ウェブサイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。
- この参加連絡通知メールに、研修会に参加する方法が詳しく書かれています。それをよく読んで上で研修会にご参加ください。また、教材の購入方法も書かれていますので、それに沿って必要に応じて購入してください。

研修会参加に関する諸注意

◇諸注意・参加条件

- 1) 日本臨床発達心理士会の 2021 年度および以前の会費が未納の方は、研修会に参加いただけません。申込前に「会員情報管理システム<SOLTI>」で確認してください。
- 2) 10 分以上遅刻されますと、視聴はできてもポイントの対象となりません（場合によっては入室が認められません）ので、注意してください。10 分以上の早退もポイントの対象になりません。ポイント付与のための参加確認は、研修会開始 10 分後、終了 10 分前、及び途中の適当なタイミングで「合言葉」を発表します。それをすべて答えていただくことで参加とポイント付与のための確認とします。
- 3) 2021 年度資格更新申請期間に資格更新申請されている方は、本研修会で取得したポイントを資格更新申請に充てることはできません。



一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会 事務局
〒160-0023
東京都新宿区西新宿 6-20-12 山口ビル 8F
FAX:03-6304-5705
e-mail:shikaku@jocdp.jp
<https://www.jocdp.jp/>